

AXIOM
AIR | LTE

取扱説明書

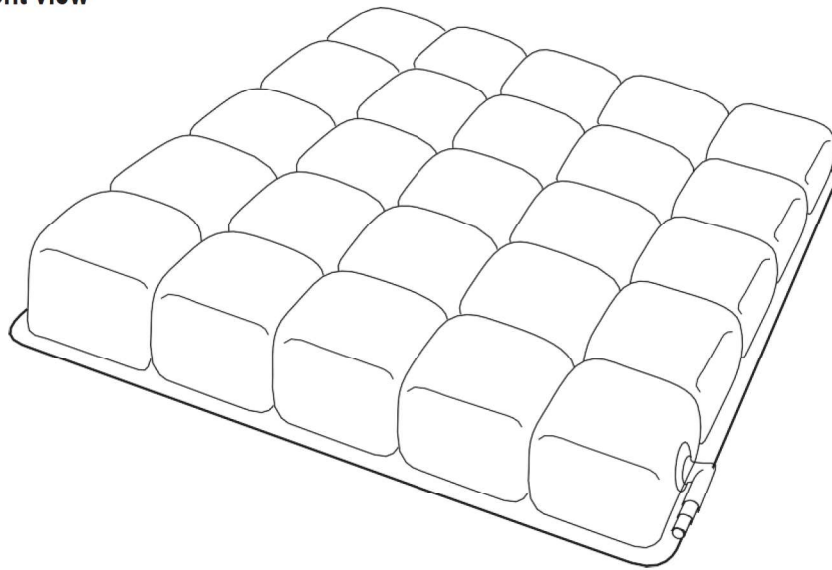
Ki Mobility
by Etac



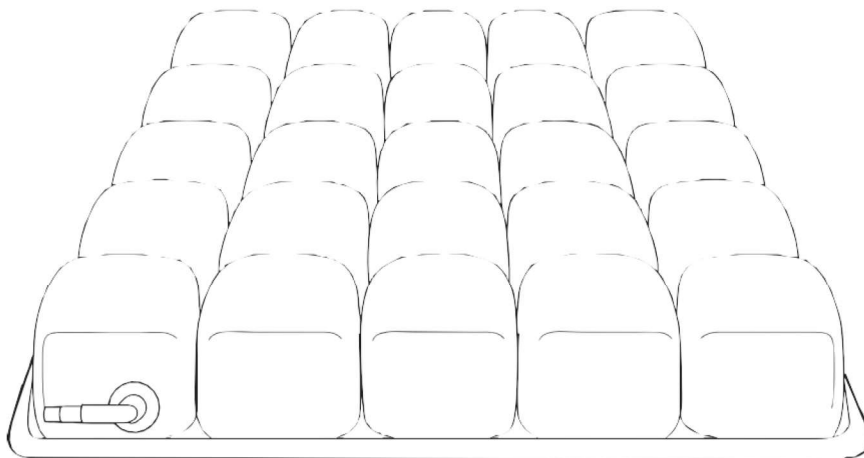
AXIOM

AIR | LTE

Front view



Side view



Valve

- **使用目的** Axiom Air LTEクッションは、車椅子用に設計された調節可能なエアタイプのクッションです。耐荷重は142kgです。

- **安全情報 警告**

- ユーザーとクッションの間に障害物を置かないでください。
- クッションを浮き袋として使用しないでください。クッションは水中で体を支えるように設計されていません。
- 本取扱説明書に特に記載のない限り、クッションを他の製品や素材と併用したり、その上に置いたりしないでください。不安定になり、転倒の恐れがあります。
- クッションを高熱、直火、高温の灰などにさらさないでください。クッションが損傷し、クッションが提供する利点が減少または消失する可能性があります。
- 膨張不足または膨張しすぎたクッションは使用しないでください。
- **膨張不足**：クッションが十分に膨らんでいない、または空気が抜けている状態。手がクッションの底面に底付きしない程度にクッションが沈み込むこと重要です。
- **過膨張**：クッションが過膨張状態にある場合、身体がクッションに沈み込まず、クッションの効果が前提的に減少します。クッションが膨らみ過ぎると、身体が不安定になり、転倒しやすくなります。
- クッションとカバーは適合するサイズでなければならず、本取扱説明書の指示通りに使用しなければなりません。
- 本取扱説明書に記載されている作業が出来ない場合は、シーティングやポジショニング、モビリティの経験豊かな臨床医の援助を受けて下さい。

- **注意**

- 少なくとも1日1回はクッションの膨らみを確認してください。
- 標高が変わった場合、クッションの膨らみを確認してください。クッションの膨らみを適切にするために、調整が必要な場合があります。
- 製品保証が無効になる場合がありますので、Ki Mobilityが提供する以外の空気入れポンプやカバーを使用しないでください。
- クッションを鋭利なものに近づけないでください。
- クッションやコンポーネントを改造しないでください。損傷が発生し、保証が無効になる可能性があります。
- クッションを持ち運ぶ際に、空気注入バルブを持ち手として使用しないでください。クッションの持ち運びにはカバーの持ち手を使用してください。

パーツ詳細

カバー付クッション

取扱説明書

エアポンプ

- 製品仕様

素材

クッション - 難燃性PVCフィルム (DEHP不使用)

エアバルブ - ニッケルメッキ真鍮

標準カバー - 天面：双方向ストレッチ生地 側面：スパーサーメッシュ生地 底面：滑り止め付、ジッパー位置：背面

※禁用品は天面および側面が防水双方向ストレッチ生地、底面が滑り止め付き、ジッパーはカバー前面

- 使用方法

クッションをセットアップする前に、Axiom Air LTEクッションを適切に調整するための説明書をよくお読みください。Axiom Air LTEクッションを定期的に検査して調整し、適切な膨張を確保してください。毎日のチェックをお勧めします。

- クッションの初期調整
 - エアポンプのホースをエアバルブに差し込みます。バルブを反時計回りに回して開きます。
 - ポンプでクッションを膨らませます。
 - エアバルブを時計回りに閉じ、エアポンプをバルブから外します。
- エアセルが上を向き、エアバルブが正面を向くようクッションを車椅子の上に置きます。
- クッションを使用する人は、通常の姿勢で車椅子に座ります。クッションが利用者の中央になるように座ります。
- エアバルブを開き、必要に応じて空気を加減して座り心地を調節してください。
- エアバルブを閉じます。
- 各個人の最も低い骨突出を支える部分の厚みが少なくとも2.5 cmあることを確認します。底付きはしていない状態でクッションに身体が沈み込んでいることが重要です。

- トラブルシューティング

空気が保持されない

- エアバルブとバルブブーツに損傷がないか点検してください。また、エアバルブを時計回りに回して完全に閉じていることを確認してください。
- 穴が開いていないか目視で確認します。穴が見えない場合、バルブをしっかりと閉じた状態でクッションをシンクや浴槽に溜めた水に沈め、気泡が出ないか確認します。
- 大きな穴やその他の漏れが見つかった場合、保証の項を参照してください。

- クッションの手入れに関する注意事項 -してはいけないこと

- 洗濯機や乾燥機を使用しないでください。
- タワシやスチールウールなど摩擦の強いブラシは使用しないでください。
- 紫外線やオゾンガスによる洗浄を行わないでください。
- 苛性、石油、有機溶剤、油性の洗浄剤、ラノリン、フェノール系消毒剤を含む洗浄剤は使用しないでください。
- 漂白剤の原液は使用しないでください。

- クッションのクリーニングと消毒

- クッションからカバーを取り外します。
- エアバルブが完全に閉じていることを確認します。

クッションを洗浄するには

クッションを大きなシンクまたは浴槽に入れます。タオル、スポンジ、または柔らかい毛のブラシを使って手洗いします。中性の液体ハンドソープ、液体食器洗い機用洗剤、洗濯用洗剤を使用してください。クッションの表面全体をやさしくこすり洗いします。きれいな水で十分にすすぎ、自然乾燥させます。

クッションを消毒するには

家庭用塩素系漂白剤1、ぬるま湯9の割合で混ぜ、上記の洗浄方法を繰り返します。クッションを漂白剤で10分間濡らしたままにします。きれいな水で十分にすすぎ、自然乾燥させます。

- カバーの洗浄・消毒

- クッションからカバーを取り外します。

カバーのお手入れ方法

同系色のものと一緒に冷水で中性洗剤を使用し、デリケート洗いで洗濯機洗いしてください。漂白剤は使用しません。洗濯機で低温乾燥させるか、吊り干ししてください。

カバーを消毒するには

熱湯で洗濯機で洗ってください。洗濯機で低温乾燥させるか、吊り干ししてください。または、水9に対して液体家庭用漂白剤1を使用し、冷水で手洗いしてください。カバーを漂白剤溶液で10分間濡れたままにしておきます。きれいな水でよくすすぎ、洗濯機で低温乾燥させるか、吊り干ししてください。

Ki Mobilityは、洗濯機または乾燥機によって発生する可能性のある損傷については責任を負いません。

- 限定保証

- 限定保証期間は、製品が最初に購入された日から起算されます。
- クッションは12か月の保証です。
- カバーは3か月の保証です。
 - 誤用、乱用、火傷、外部物体による穴あきには保証は適用されません。
 - このマニュアルに記載されている指示を無視した場合、保証は適用されません。

AXIOM
AIR *LTE*

Ki Mobility
by Etac